

蒜高タイムス

蒜高トピックス（新学期お知らせ号）

第25号
祝！3年目突入
毎月25日発行
H18. 4. 25
蒜山高校 図書係



新任式（四月十日） 校長式辞より

四月は、新しい出会いと別れの季節です。今年度も新たに六名の先生方を迎え、七名の先生方が本校を去られました。去られた先生方には新天地でいっその活躍をしてくださるようお祈りしています。

第一学期始業式（四月十日） 校長式辞より

進級おめでとう。今年度は昨年度から言ってきた五つの目標（授業を大切にしよう、挨拶をしよう、暴力・暴言のない学校にしよう、挑戦する気概を持とう、公共心を持とう）に加えて、「全員卒業・全員進級」を置きたいと思います。一人として、卒業できない人、あるいは二年生・三年生に上がれない人が出ないようにして欲しいと思います。そのために、「みんなは一人のため、一人はみんなのため」という言葉がありますが、勉強のできる人は苦手な人に教えてあげて欲しいと思います。

入学式（四月十一日）

例年がない厳しい冬も終わって、ようやく春の息吹を感じられるようになった四月十一日、真庭市長をはじめ、十四名の来賓のご臨席を賜り、今年度三十五名の新入生を迎えました。学校長は式辞の中で、「勉強や部活動に温かいが甘くない指導、厳しいが冷たかない指導に心がける」と教員側の決意を述べ、新入生に向け、「勉強と部活動の両立 文武両道。自覚的自律心を持ち、心豊かな人間になること。未知なる自分の発見」の三つのことを要望し、吉田松陰の、「種をまく。育む。刈り取る。そして保存する」という言葉を引用して、高校三年間で成果と結果を出し、卒業して欲しいと締めくくりました。

次に、真庭市長が登壇され、相撲を例に挙げ、「個々の秘められた能力を引き出すためには、努力するうちに壁にあたり、それを破っていくうちに自信が生まれる。そしてその回数によって能力が引き出される」と祝辞をいただきました。最後に、新入生代表の石原研一朗君が、「勉強や部活動に精一杯励み、みんなで力を合わせ、何事にも積極的に取り組む、楽しい高校生活を送りたい」と、述べました。



本年度本校スタッフ



馬野校長(左), 平井教頭(右)



1年団:「遅刻・欠席をしない」片山(主任), 福間, 植田, 福井, 寺脇



2年団:「忍 忍」矢部(主任), 小川, 原, 門田



3年団:「全員卒業! 全員進路決定」太田(主任), 土居, 瀧川, 村上



事務室:「平均年齢が少し若返りました。ニコニコ対応事務室で接します」西郷(事務長), 金平, 西山, 美甘

進路課から

昨年度の進路状況 進学二十名(短大四・各種専修学校十六名、就職十八名、未定五名)

担当者(教務課長)から

昨年度末の人事異動で、六名の新しい先生方を迎えました。かく言う私もそのひとりですが、蒜高の若い先生方のパワーをもらい、早く学校に慣れて頑張っていきたいと思っています。皆様方のご支援をお願いいたします。

4月下旬～5月の予定

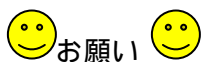
28日(金) 胸部X線撮影
生徒総会

5月

2日(火) 退任式
12日(金) 美作総体結団式
13日(土)-14日(日) 美作総体
15日(月) 代休(13日分振替)
20日(土) 授業参観・PTA 総会
23日(火)～26日(金) 第一学期中間
考査

お知らせ

今年度も公開授業週間を設け、皆さまのご参加をお待ちいたしております。第1回公開授業週間は、5月16日(火)～20日(土)です。どなたでも参観いただけます。蒜山高校の普段の様子を、ぜひご覧下さい。



お願い

新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。
蒜山高校 Tel:66-2016 (担当 植田)
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp

平成十八年度の本校の努力目標

- 一 規律ある生活習慣の確立
- 二 自ら学ぶ意欲の育成
- 三 基礎学力の充実と進路の保障
- 四 「個」に応じた指導
- 五 特別活動の活性化(文武両道)